

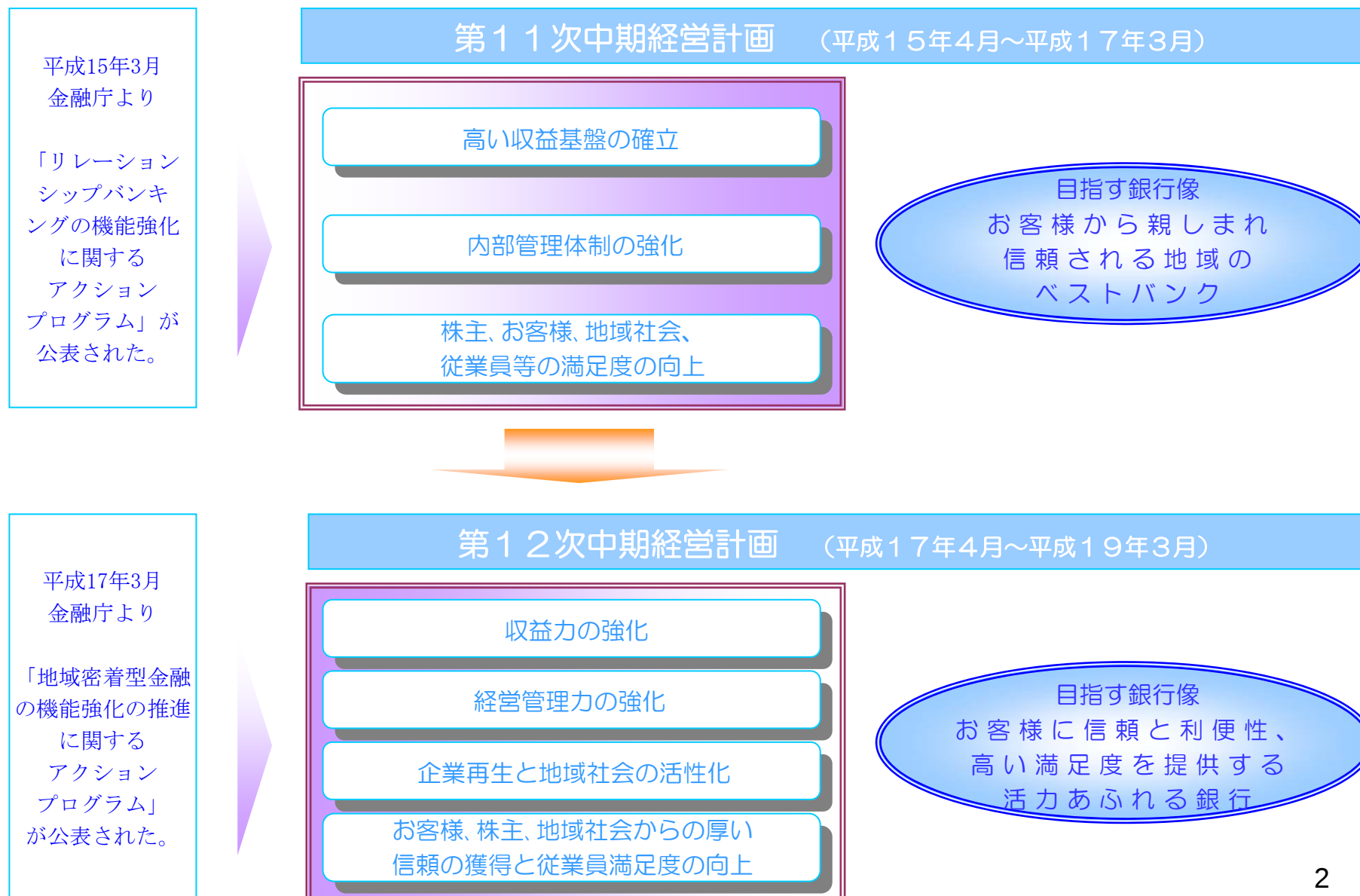
金融機関におけるＩＴの戦略的活用 の推進に関するシンポジウム

『銀行経営におけるITの戦略的活用』

平成19年2月9日



1. 中期経営計画との位置付け



2. IT戦略における基本的考え方

【 基本的考え方 】

- お客様の利便性・安全性の確保
- 営業推進への活用
- 経営の効率化・高度化

■基本インフラ「光ファイバー」網の構築（平成16年8月～）

目的：①通信回線容量の拡大、高速化

②リスクの軽減（雷害からの影響の軽減、
災害時の迂回ルートの確保 等）

③セキュリティの確保

3. 主なITの戦略的活用事例 ～「貯蓄から投資へ」の流れに向けて～

システム開発：

- ATM機能の拡充
 - 投資信託販売支援システム「BESTWAY」の導入
- 

成果：

- ATMの多機能化、特化店舗の導入等
チャネル戦略の強化
- 資産運用ニーズへの対応、コンプライアンスの
強化

3. 主なITの戦略的活用事例 ～運用力の強化に向けて～

システム開発：

- 総合融資支援システムの導入
 - 住宅ローン支援システム「住-Navi」の導入
- 

成果：

- スコアリング分析による適時適切な資金提供
- ポイント制を活用したリスク軽減と決裁のスピード化

3. 主なITの戦略的活用事例 ～内部管理等強化に向けて～

システム開発：

- 収益管理システムの導入
- 債権書類の本部集中化
- 電子帳票システムの導入
- e-ラーニングシステムの導入

成果：

- 決算の正確性の確保・開示の早期化
- リスクマネジメントの高度化
- 研修体制の強化

4. 金融商品販売への活用

ATMの多機能化、「BESTWAY」

■ 目的:

- お客様への高付加価値の提供
- コンプライアンス強化
- 金融商品等販売事務の効率化

4. 金融商品販売への活用

■ 具体的成果

高付加価値化

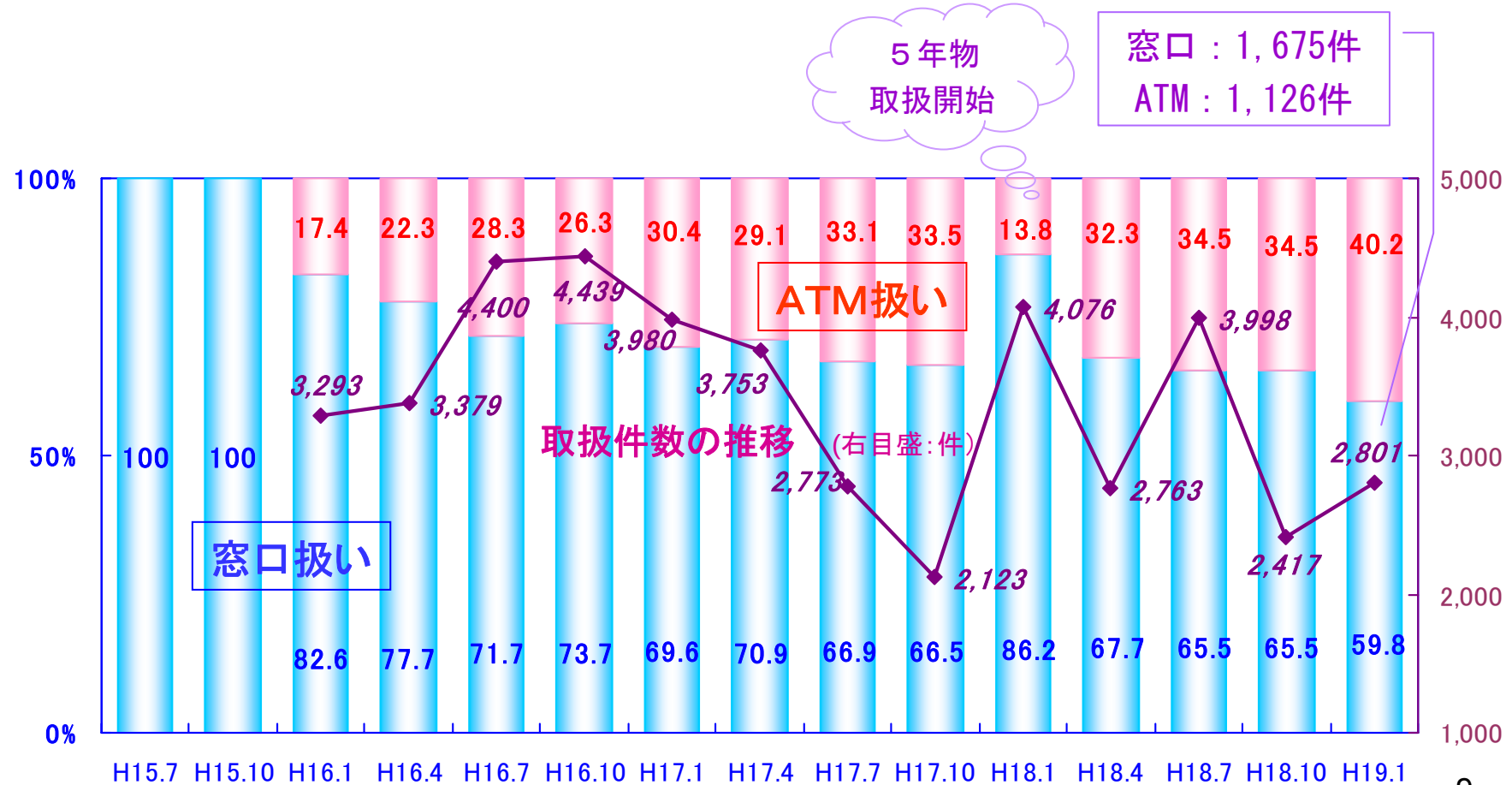


- ・ATMによる個人向け国債販売(一部で特許取得済)
(潜在需要の掘起し)
- ・ATMによる外貨預金5通貨(米ドル、英ポンド、豪ドル、ユーロ、カナダドル)の取扱い
- ・毎月利息受取型外貨預金の発売(新商品開発への寄与)

4. 金融商品販売への活用

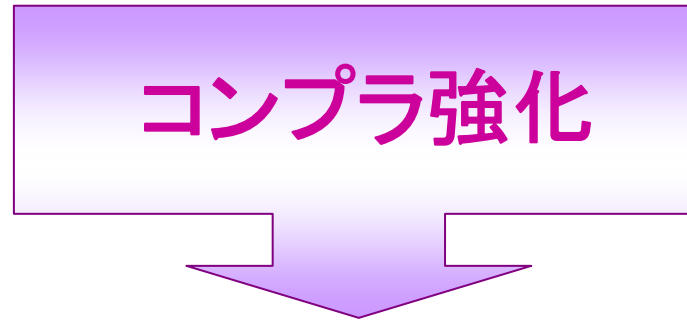
■ ATMの多機能化、BESTWAY活用による効果

■ 個人向け国債販売件数割合の推移



4. 金融商品販売への活用

■ 具体的成果



- ・ATM取引画面上での重要事項説明(コンプライアンスの徹底、自己責任原則)
- ・システムチェックによる高齢者向け販売、優越的地位濫用防止等コンプライアンスの強化
- ・グラフや表を使った分かりやすい説明による重要事項等説明の確実性の向上

4. 金融商品販売への活用

■ 具体的成果



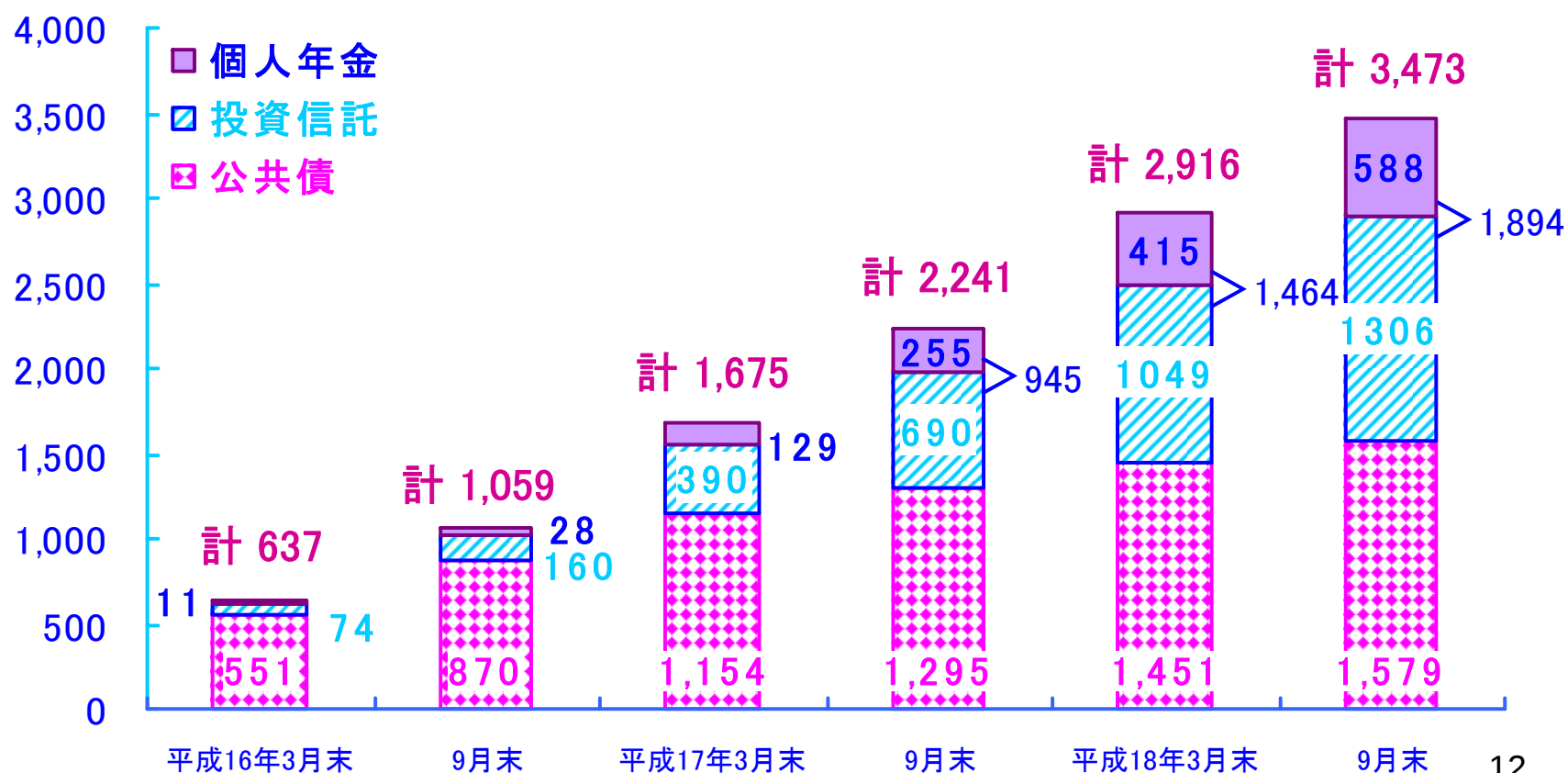
業務効率化

- ・営業店における窓口業務の軽減
（個人向け国債販売におけるATM利用率の増加）
- ・ナレッジ・マネジメントの強化
（行員の販売能力の向上、能力格差の解消）

4. 金融商品販売への活用

■ ATMの多機能化、BESTWAY活用による効果

■ 個人預かり資産残高の推移 (単位: 億円)



5. 与信審査業務への活用

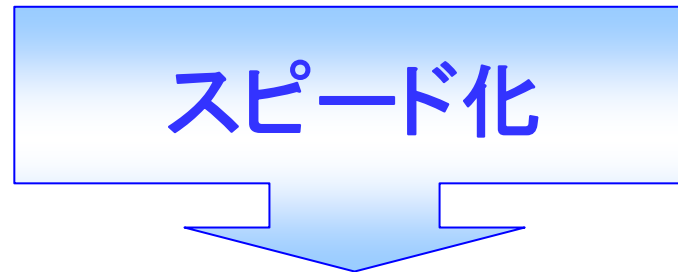
総合融資支援システム、「住-Navi(ジューナビ)」

■ 目的:

- 適時適切な資金供給を可能とする融資案件のスピード化
- 融資事務及び自己査定作業の軽減・効率化
- 信用リスクをはじめとするリスク管理の強化

5. 与信審査業務への活用

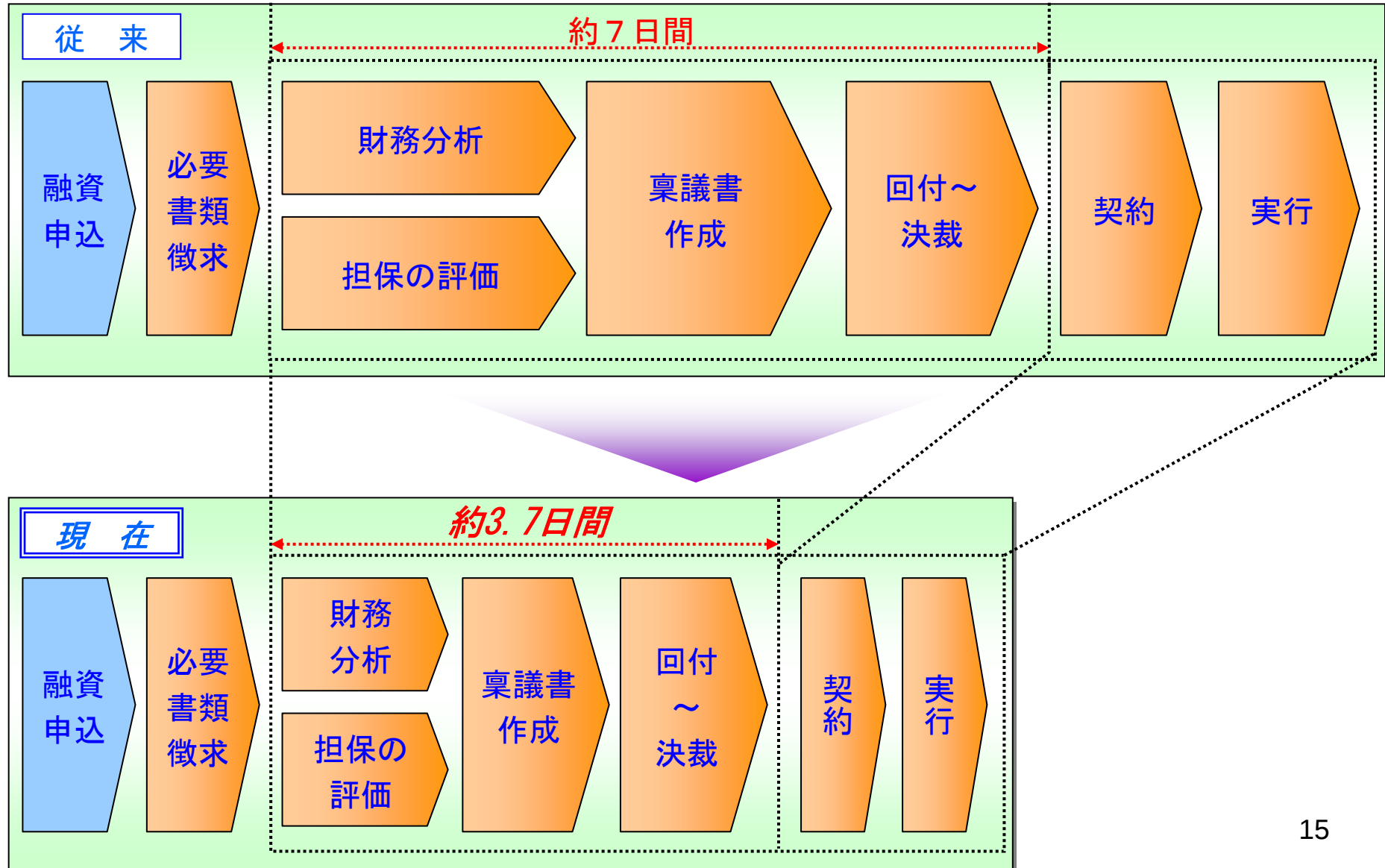
■ 具体的成果



- ・顧客決算書情報(FASK)の作成期間の短縮
- ・稟議作成能力の平準化
(若手行員、ベテラン行員の差が縮小)
- ・事前審査において「住宅ローン簡易担保評価システム」を導入(事前審査:従来半日程度⇒導入後最短 **1時間以内**を実現)
- ・融資情報のデータベース化による稟議作成から決裁までの時間短縮(従来7日⇒導入後 **3.7日**)

5. 与信審査業務への活用

■ 総合融資支援システム活用による効果



5. 与信審査業務への活用

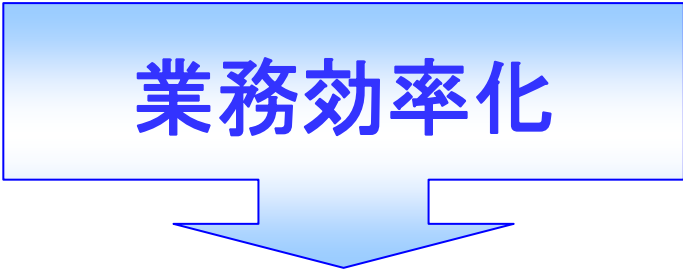
■ 住-Navi活用による効果

■ 住宅ローン案件審査コストの比較

	従 来	システム 導入後	改 善
所要時間	15時間	6時間45分	8時間15分
人 件 費	50,928円	21,788円	29,140円

5. 与信審査業務への活用

■ 具体的成果



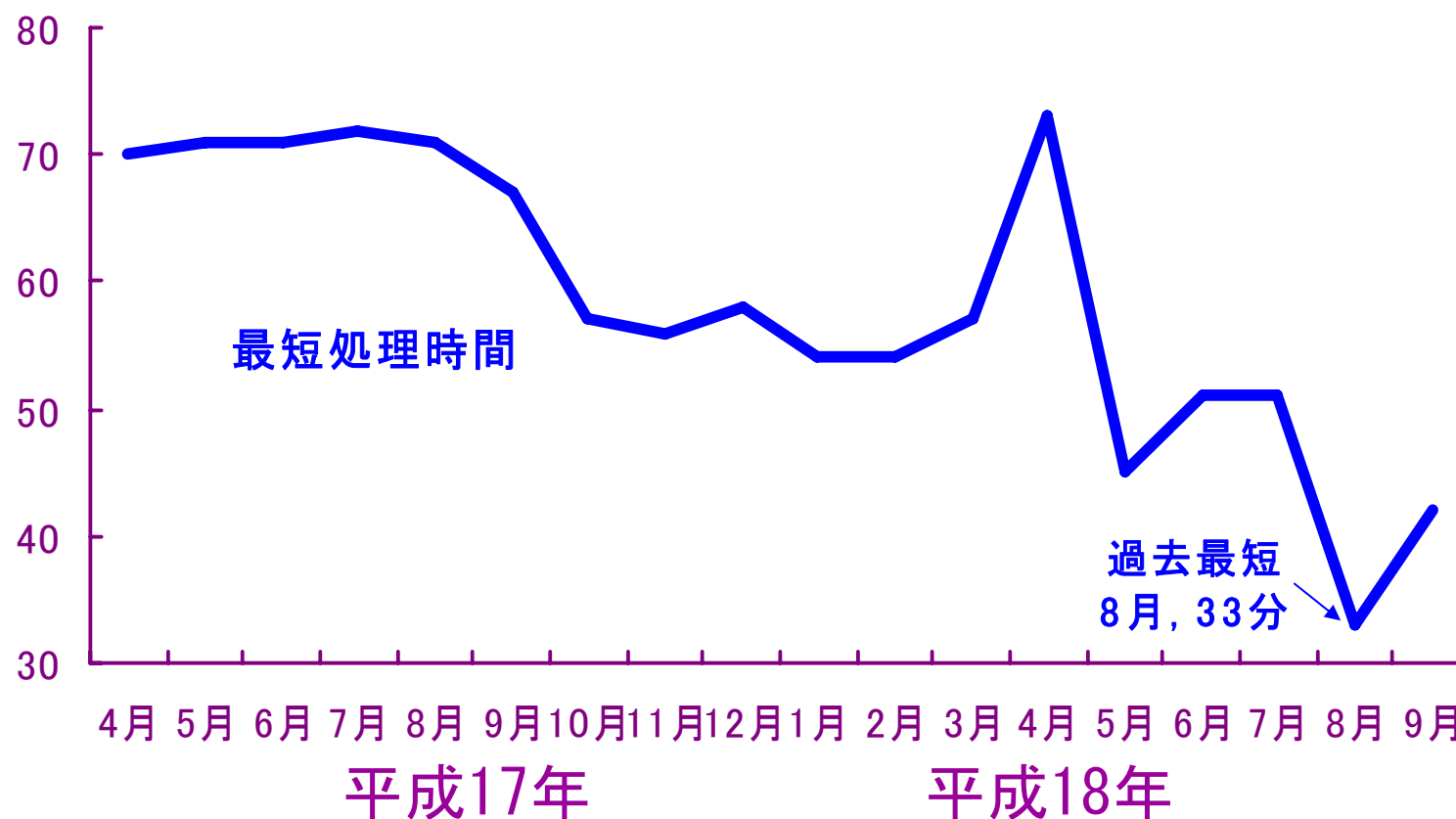
業務効率化

- ・決裁案件に係る各種契約書の自動作成
(契約時間: 従来約15分⇒導入後約**5分**)
- ・融資実行時の端末上への自動反映、伝票自動作成
(起票及び実行オペレーション: 従来約10分⇒
導入後約**5分**)
- ・行内格付制度と自己査定の一体化、随時査定
(自己査定作業3週間⇒**3営業日、決算発表早期**)

5. 与信審査業務への活用

■ 住-Navi活用による効果

■ 住宅ローン最短処理時間の月別推移 (単位:分)



5. 与信審査業務への活用

■ 具体的成果



リスク管理強化

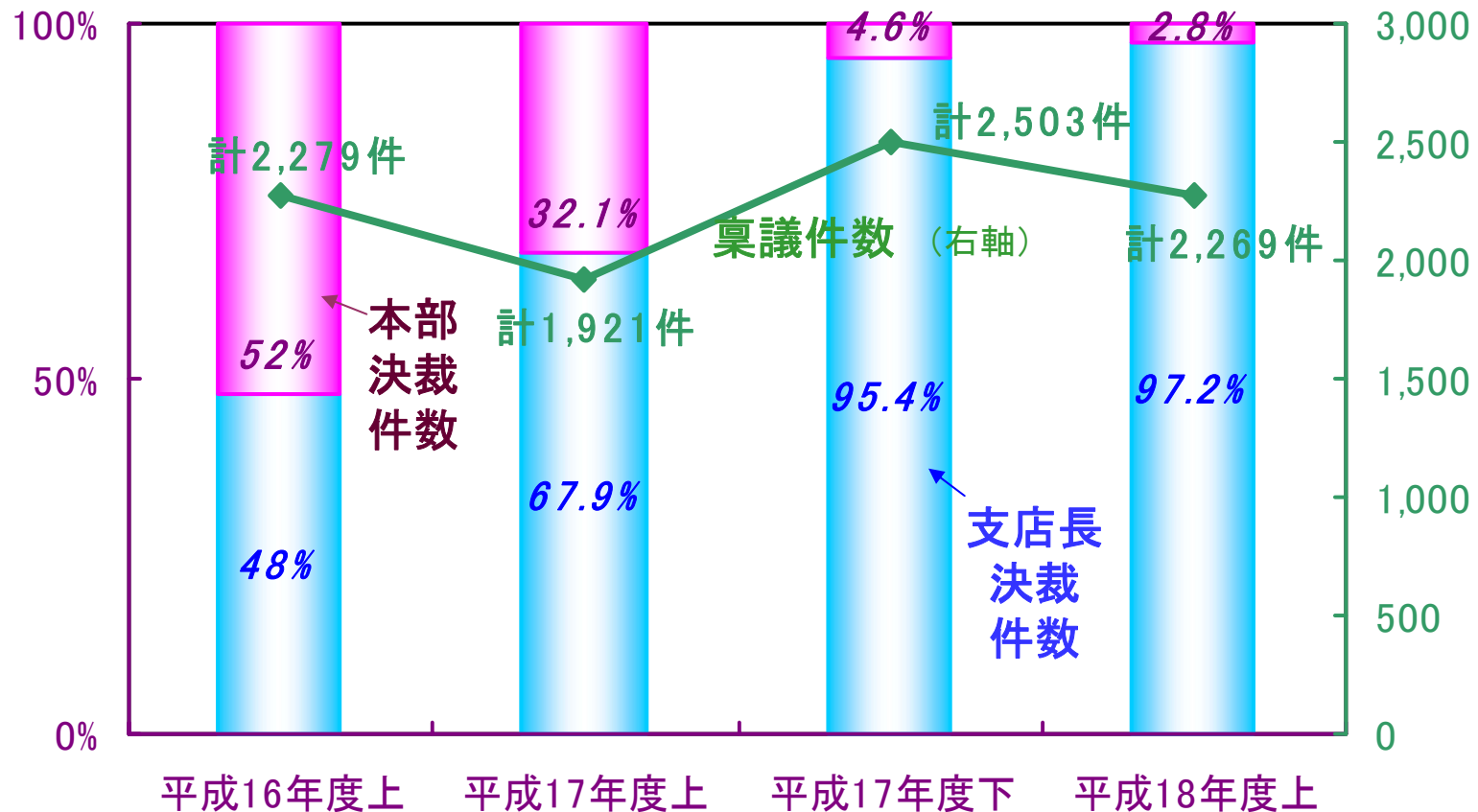
- ・お取引先の業況変化のシステムのモニタリングが可能
- ・最新の担保評価が稟議にリアルタイムで反映
- ・住宅ローンについては、原則支店長決裁が可能

5. 与信審査業務への活用

■ 住-Navi活用による効果

■ 住宅ローン

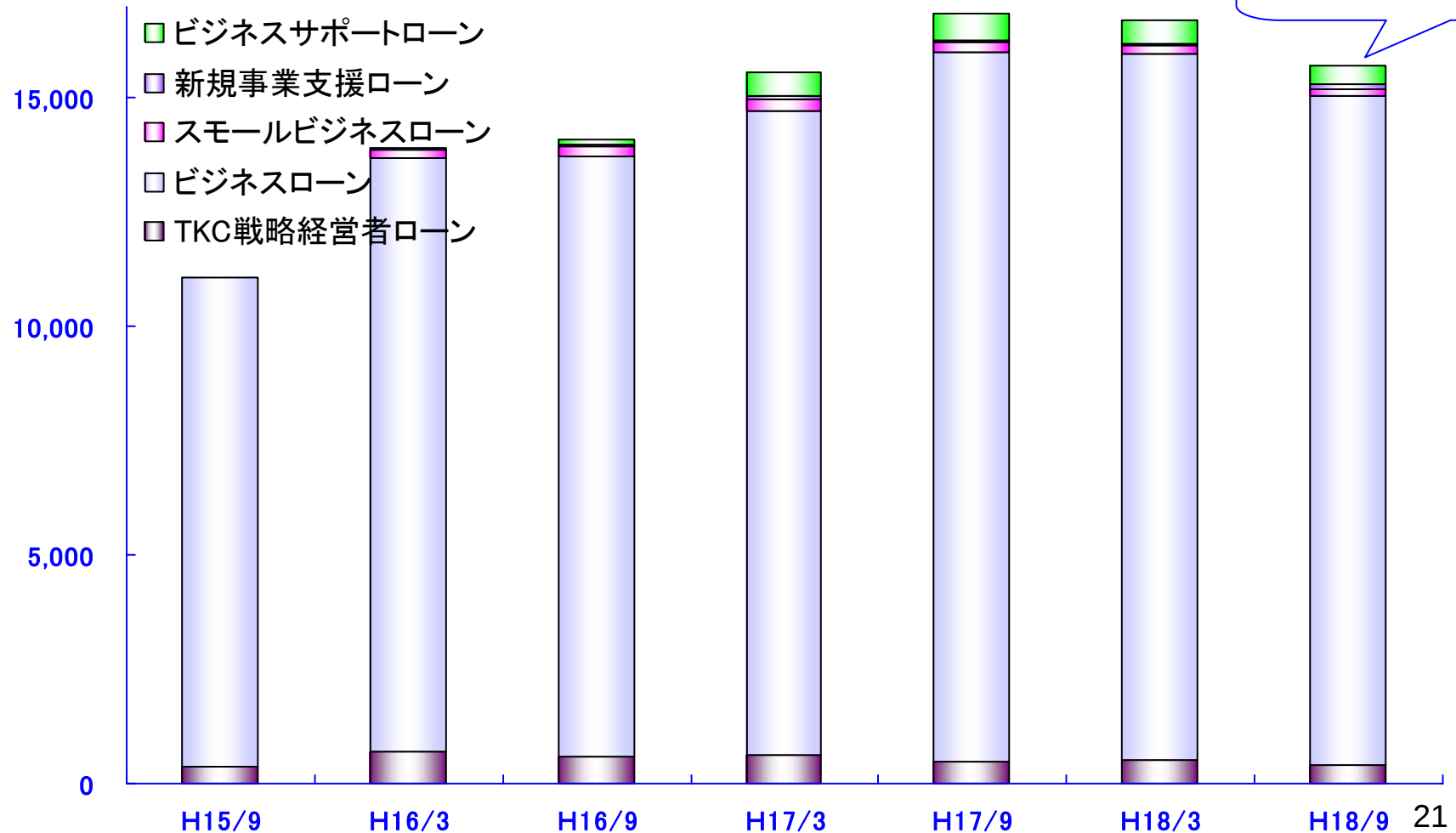
支店長決裁・本部決裁稟議件数割合の推移 (単位:件)



5. 与信審査業務への活用

■ 総合融資支援システム活用による効果

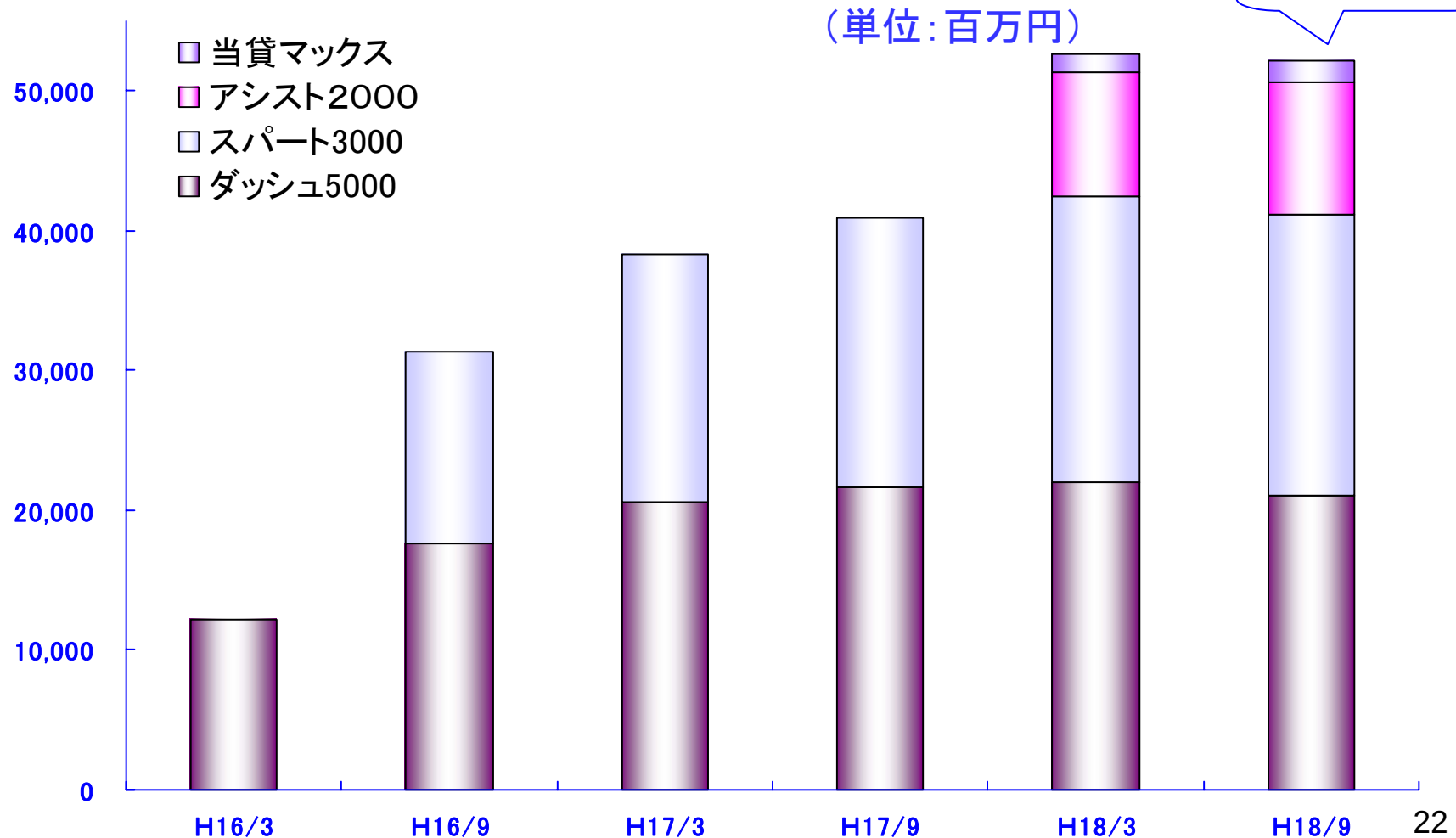
■ 融資新商品の残高推移 (単位: 百万円)



5. 与信審査業務への活用

■ 総合融資支援システム活用による効果

■ 融資新商品（保証協会付）残高推移



6. 人材育成への活用

人事研修システム「e-ラーニング」(平成17年11月～)

■ 目的: 研修体制の強化

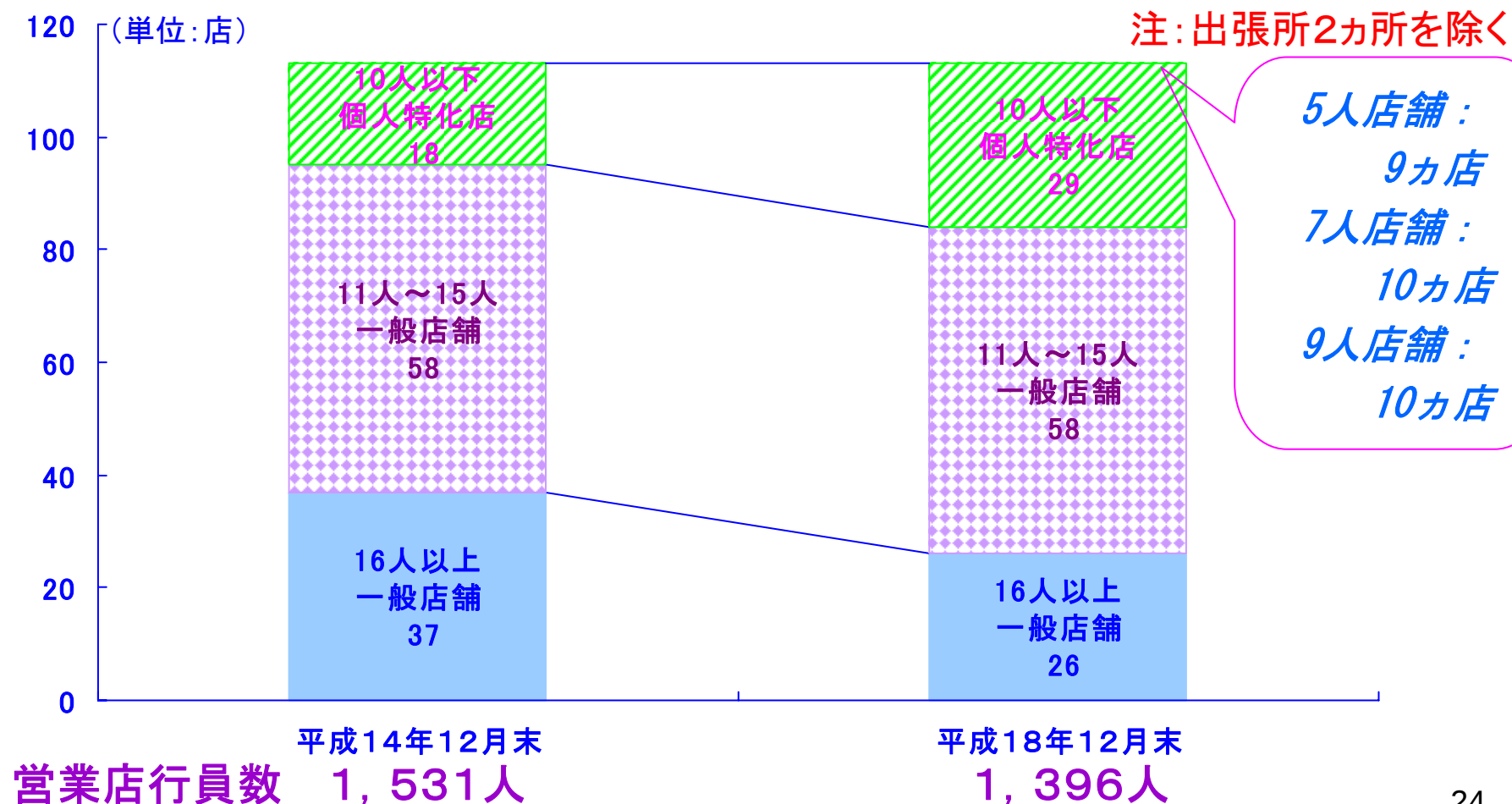
- ・光ファイバーの2回線のうち専用の1回線を使用
- ・当行オリジナルのコンテンツ(当行マニュアル等)

■ 具体的成果

- ・ 集合研修に比べ研修参加負担の軽減による**時間の有効活用**
- ・ **進捗状況**及び**理解度**の測定可能
- ・ 必要な知識の**反復学習**により若手行員を中心に**早期の業務知識の習得が可能**

7. 個人特化店の導入

ATMの多機能化等8つの主なシステム導入による トータルな成果



店舗における5つのコンセプト

1. 「先進技術で、大きな安心を」 ～「指静脈認証システム」採用の全自動貸金庫



店舗における5つのコンセプト

2. 「どなたも、どこでも、むりなく」 ～バリアフリー対応の広い通路とお客様用トイレ



店舗における5つのコンセプト

3. 「より気持ちよく、より安心して」 ～ゆったりスペースのATMコーナー



店舗における5つのコンセプト

4. 「気軽に、ゆっくり、ご相談」 ～プライベート・ブースの相談コーナー～



店舗における5つのコンセプト

5. 「ひろびろ、ゆったり、安心」 ～店舗前面の広い駐車場



